

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年9月22日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 87
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～栄養満点 学校給食～

毎日子供たちが楽しみにしている給食です。4時間目ごろになると「おなかすいた～」という子供たちからのかわいい声が聞こえてきます。がんばって勉強しているからたくさんおなかすきます。



この日のメニューは、パン、牛乳、ABC スープ、キノコと豆のソテー、鶏肉とレバーでした。レバーやキノコ、豆は好き嫌いがあり、苦手な子供たちもいます。よく「レバーだけ減らしてください」など言ってくる子供たちがいます。キノコにいたっては「キノコだけ減らしてください」と、かけらまで減らしてもらおうとし、先生方が一生懸命に目を凝らしながら減らしている姿を時々見かけます。やりとりがほほ笑ましいです。

ABC スープには、その名のとおり「ABC・・・」アルファベットのマカロニが入っていました。並べたり自分の名前を探したりした子供たちもいたのではないかと思います。



1年生も2学期になり、おかわりをたくさんして、さらにもりもり食べるようになりました。大きくなるはずです。



給食の良いところは、「みんなで楽しく話をしながら食べるところ」「好き嫌いがあっても少しは口にして食べるところ」そして「栄養満点なところ」だと思います。子供たちの成長期に合わせた栄養バランスと量を考えられています。



本校には栄養教諭がいます。給食時には、子供たちの給食の様子を観察したり、栄養指導をしたりしています。子供たちが健康で丈夫な体を作り、しっかりと学習に取り組むことができるように、全職員で支えています。

ご家庭でも「**早寝・早起き・朝ごはん**」を合言葉に、朝からお忙しく大変とは思いますが、子供たちの健康のために「**バランスの良い朝ご飯**」の準備をよろしくお願いいたします。

畝刈小学校は、

「子供ど真ん中の学校」

「たくましく元気な子供」を支えています。